



# イエスさまは、わたしたちにあいをつたえるためにつかわされました。

ちちがわたしをおつかわしになったように、わたしもあなたがたをつかわす。  
そういつてから、かれらにいきをふきかけていわれた。「せいれいをうけなさい。」  
(ヨハネ 20・21-22)



しとたちは、イエスさまがなくなつたくるしみのあと、ふつつ  
されたイエスさまをみて、こころがよろこびでいっぱいになり  
ました。イエスさまのおはなしは、ほんとうだったのです。で  
も、イエスさまはいつもいっしょにいるわけではありません。

ふつつしてから 40 にちご、イエスさまはてんにのぼら  
れ、ちちなるかみさまのもとへいかれました。でも、ひとり  
にはしないといわれました。そしてすうじつご、せいれいを  
おくってくださいました。これがせいれいこうりんさいです。

せいれいのちからがみんなのこころにはいりました。  
みんなは、ふくいんをつたえるじゅんびができました。イエス  
さまは、「ちちなるかみさまがわたしをつかわされたように、  
わたしもあなたがたをつかわします」といわれました。



わたしはエルサレバドルのイザベルです。やすみのあ  
いだ、りょうしんといっしょに、ちかくのまちにすむおじい  
ちゃんとおばあちゃんのいえにとまります。いとことあそ  
べるので、いくのがげいすきです。きよねんの 12 がつに  
は、ほかのおんなのこたちにもあいました。

そのこたちは、おばあちゃんのいえのちかくにすんでいて、  
まいにちごごになるとあそびにきてくれました。とてもたのし  
そうで、なかなかかえりたがりませんでした。おなかがすいて  
いることに気づいたので、いつもおやつをよういしました。

クリスマスには、みんなでくいのとくべつなりよりをたべました。  
そのこたちはとてもよるこんでいました。イエスさまのあいをつた  
えることができ、わたしもとてもうれしかったです。いまはとおく  
にいますが、おばあちゃんのはなしでは、そのこたちはいつもわ  
たしのことをきいてくれるそうです。わたしたちはともだちです！